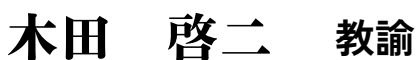


で、いーえっくす

\\ \\ \\



スーパーティーチャー

特別支援学級での実践です。2学期に行った行事の様子や感じたことを他学年や保護者に伝えるために、プレゼンテーションソフトを使ってスライドにまとめる活動です。テンプレートを準備することで操作を簡略化することができ、伝えたい内容を言葉で表現することに重きを置くことができるように工夫されていました。また、テンプレートは複数用意されており、自分に合ったものを選択できるようにしたこと、児童たちもスライド作成に集中して取り組むことができ、時間内に何枚ものスライドにまとめることができていました。児童の能力を十分に引き出す手立ての取られた大変すばらしい授業でした。

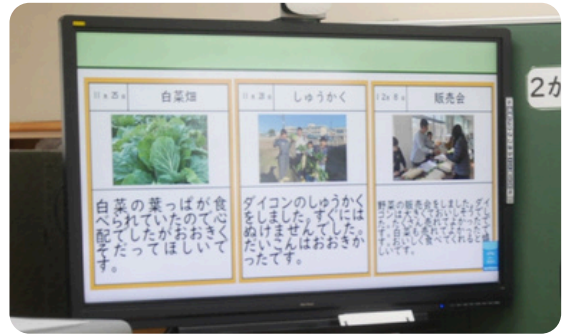


はじめ

- 2学期の様子を振り返る。
・2学期の活動の様子を想起できるように、活動の写真を電子黒板に投影する。



わくわくするような導入



2学期の活動を想起しているところ

- 本時のめあてを確認する。

写真や文章を用いながら、友達やお家の人に2学期の思い出紹介をしよう。

- 「思い出紹介」を作成する。

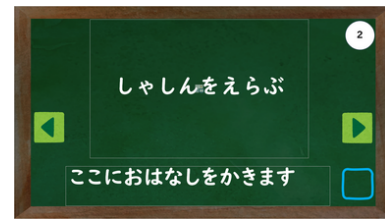
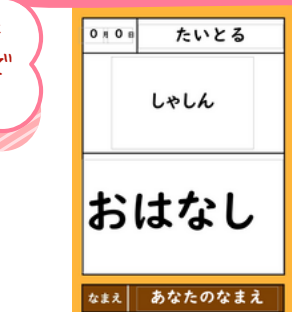
- ・テンプレートを準備する。

様々なテンプレートから、自分に合ったものを選択(自己決定)できるように準備されています。



様々なテンプレートを紹介

紙に書く選択肢も用意



なか



黙々と作業している児童



カードをヒントに作業している児童

入力方法は「ローマ字」「フリック」「50音表」「手書き」「直筆」などから使いやすいものを選択できるようにされています。

➡難しい児童には「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうした」「どう思った」が整理しやすいようにカードが準備されています。

- お互いの作品を紹介する。



作品を発表している児童



おはなしづくり形式の作品 (一部分)



写真日記形式の作品 (一部分)



新聞形式の作品

まとめ

- 本時の振り返りをする。

「SAGA Eコネクト」ではたくさんの事例を紹介しています。

<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

先生たちの広場

ID : 〇〇〇〇

PW: 〇〇〇〇

